

研究講習事業報告

学発番号: 23-031
事業名: チーム医療研究班 タスクシフト・シェア研修会
日時: 令和5年11月14日(火)18:30～20:00
場所: 京都保健衛生専門学校(ハイブリッド開催)
主題1: 京都のタスクシフト・シェア～ワクチン接種編～
講師1: 明星 塁 技師(京都工場保健会)
主題2: 京都のタスクシフト・シェア～病理組織切り出し編～
講師2: 宮城 華那子 技師(京都市立病院)
主題3: 京都のタスクシフト・シェア～静脈路確保編～
講師3: 横山 健輔 技師(京都桂病院)
参加数: 総数:40名(京臨技会員:37名)
報告者: 齊藤 祐巳子(京都大学医学部附属病院)

以下、講演内容など

タスクシフト/シェアについて、3つの施設で実施されている業務について研修会を開催しました。具体的な業務内容やタスクシフト/シェアに至った経緯を詳しくご説明いただき、実際に臨床検査技師が携わったことでのメリット・デメリットもお話いただきました。ルーチン業務から一歩踏み出して新しい分野を切り開くときは施設内や検査室内でも多くの課題があると思いますが、医師・看護師・その他多くの医療従事者と共に働き、より良い医療を提供するために我々ができることは何かを考えるきっかけになれた研修会でした。今後の臨床検査技師像を考える上でタスクシフト/シェアは欠かせないキーワードです。参加された施設での今後の活動の一助になれば幸いです。